

サイエンスカフェの概要について（事後報告）

1. 開催日時：平成 30 年 2 月 10 日（土） 15 時 00 分～16 時 20 分

2. 開催場所：三省堂書店 神保町本店(UCC カフェコンフォート)
(東京都千代田区神田神保町 1-1)

3. 関係団体等：(公益社団法人) 日本農芸化学会、三省堂書店

4. 役割

挨拶：清水 誠（東京農業大学、日本学術会議連携会員）

司会：西川 拓（毎日新聞社科学環境部）

講師：丸山 潤一（東京大学大学院農学生命科学研究科准教授）

5. 概要：

農芸化学サイエンスカフェは、食糧・環境・健康など身近な生命科学の課題について、(公益社団法人) 日本農芸化学会が 2006 年から全国で実施している市民啓発活動である。今回のサイエンスカフェは、三省堂書店が実施しているサイエンスカフェと共同で開催したもので、「和食の味を彩る麹菌、その知られざる姿と未来」というタイトルのもと、身近な微生物である麹菌に関する話題が取り上げられた。麹菌とは何か、それが社会の中でどのように役立ってきたか、今後どのような新しい利用が考えられるのかというような点について、人文科学的視点から最新の分子生物学的視点まで、幅広い切り口で話題提供がなされ、ヒトと麹菌の関わりの歴史、麹菌の多様性の仕組み、新しい製品開発のポテンシャルなどについて活発な質疑が行われた。

6. 参加人数：

講演者等：3 名

その他の参加者：25 名

7. 特記事項：

内容の一部については、毎日新聞が記事化することを検討している。